

107-XXXX

(住所) 東京都港区南青山

0-0-0

(氏名) 通信太郎 様

受講生番号 24300XXX

日商簿記検定講座 3 級コース

第 4 回 添削問題

添削指導講師名

矢島 正

受付日 20XX年0月0日

返送日 20XX年0月0日

採点欄

91

P1~P6まで揃っているかご確認下さい。

おできねえ

【質問欄】

・ よろしくお願ひ致します。

・ 第4回添削問題を解答するのに分からない部分と手引のヒントを見ながら行い 80分以上時間が掛かっちゃいました。試験のことを考えると、各添削問題をヒントなしでどのくらいの時間で

解けるはずでしょうか？ *そのところはラキタで勉強中なので時間は特に気にする必要はないん、それとも時間かかるかも確実に問題を解けること大切です。毎日の学習や復習の大切さによって時間の問題を解決出来るのであり*

・ 3級の試験は大問3問といいますが、各節問の時間配分は各何分くらいになるのでしょうか？ また、配点なども決まっているのでしょうか？ *第1問(5分)、第2問(15分)、第3問(30分)でいいか*

・ 試験を受けられる話では第2問が難しいと聞きました。試験の際は、第1問(仕訳) → 第3問(決算) → 第2問(補助簿、勘定記入)の順で行われるか効率が良いのでしょうか？ *⇒この順序でおこないます*

・ 添削問題も残り最後の修了認定テストのみになります。気をぬかずに最後まで取り込みたいと思いますのでよろしくお願ひ致します！

次回は修了テスト、頑張ってください

文部科学省認定通信教育第四種郵便

1 0 7 - X X X X

(住所) 東京都港区南青山

○ - ○ - ○

(氏名) 学園花子様

受講生番号 24300XXX

日商簿記検定講座 3 級コース

第 1 回 添削問題

添削指導講師名

矢島 正

受付日 20xx年0月0日

返送日 20xx年0月0日

採点欄

96

P1~P5まで揃っているかご確認下さい。

お返された

【質問欄】

初めました。

と申します。短い間ですがお世話になります。

担当の場ですはしく

今日、問題を一通りや、7分7第3問の時間が短い、7しました。特に(2)です。

お返しいし

テキストを見ながらや、たのですが、資本等式をし、かり覚えれば簡単でしょうか?

司表示法でお返しいし

今日の問題には出てきませんでしたか? 仕訳帳から総勘定元帳への転記と

思いつ、同封の解法を

仕訳帳、元帳の締め切りが非常に苦戦しているのですが本試験でも出題されますか?

参考資料

また、仕訳帳の小書きは内容が分かれば文面は何でも良いのでしょうか?

転記と締め切り

お手数ですが指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

→はい自由に記入してください

出題の可能性あり

文部科学省認定通信教育第四種郵便

添削レポート記入上の注意点(「学習の手引」5ページをご覧ください)

- 1 添削レポートの記入は鉛筆またはシャープペンシルを使用して下さい。
- 2 仕訳問題では勘定科目と金額欄の「//」または「同上」は認められません。
- 3 金額を訂正する場合は数字全体を訂正して下さい。金額の一部訂正は認められません。

※封入にあたって

本レポートを送付する際は、右側の「文部科学省認定通信教育第四種郵便」の文字が封筒の開封部から見えるように封入してください。

日商簿記検定講座3級コース 第1回添削問題

※第1回添削問題は、記帳の手引14ページを参照してください。

第1問

札幌商店株式会社の期首（○年1月1日）の資産、負債および純資産（資本）は次のとおりである。これに基づき、貸借対照表を作成しなさい。

現 金	¥180,000	売 掛 金	¥350,000	商 品	¥220,000
建 物	300,000	土 地	150,000	買 掛 金	400,000
未 払 金	20,000	借 入 金	700,000	資 本 金	50,000
繰越利益剰余金	30,000				

<解答欄>

貸 借 対 照 表

札幌商店株式会社		○年1月1日	
資 産	金 額	負債および純資産	金 額
現 金	180,000	買 掛 金	400,000
(売 掛 金)	350,000	未 払 金	20,000
商 品	220,000	借 入 金	700,000
建 物	300,000	(資 本 金)	50,000
土 地	150,000	繰越利益剰余金	30,000
	1,200,000		1,200,000

第2問

釧路商店株式会社の当期（○年1月1日～○年12月31日）の収益および費用は次のとおりである。これに基づき、損益計算書を作成しなさい。

売 上	¥300,000	受取利息	¥ 1,000	受取手数料	¥ 3,000
給 料	160,000	広告宣伝費	7,000	消耗品費	2,000
支払家賃	20,000	支払利息	5,000		

<解答欄>

損 益 計 算 書

釧路商店株式会社		○年1月1日～○年12月31日	
費 用	金 額	収 益	金 額
給 料	(160,000)	売 上 高	(300,000)
広 告 宣 伝 費	(7,000)	(受 取 利 息)	(1,000)
消 耗 品 費	(2,000)	受 取 手 数 料	(3,000)
支 払 家 賃	(20,000)		
支 払 利 息	(5,000)		
(当 期 純 利 益)	(110,000)		
	(304,000)		(304,000)

日商簿記検定講座 3 級コース
第 3 回 添削問題

氏 名 通信 花子
受講生番号 24310xxx

添削指導講師名 加藤大吾
受付日 20xx年0月0日
返送日 20xx年0月0日

採点欄 53

もう一度見直し再提出して下さい。

〔質問欄〕

問7の『期末商品棚卸高は¥93,000である。売上原価は「仕入」の行で計算する方法によること。』について解説をいただきたいです。

提出ありがとうございます。

勘定科目がまだしっかり覚えられていない様ですので

(例えば、「現金」と「当座預金」の相違) 引きまですべて丁寧に復習をお願いします。

第7問

次の期末修正事項によって、精算表を完成しなさい。ただし、会計期間は1年とする。

<期末修正事項>

1. 売掛金の2%の貸倒引当金を差額補充法により計上する。
2. 期末商品棚卸高は¥93,000である。売上原価は「仕入」の行で計算する方法によること。
3. 備品について、定額法で減価償却を行う。ただし、残存価額は取得原価の10%、耐用年数は10年である。
4. 保険料¥24,000は1年分で、決算日までの経過期間は9カ月である。
5. 家賃¥20,000が未払いである。

<解答欄>

精 算 表

○年 12月 31日

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	223,000						223,000	
売掛金	200,000						200,000	
繰越商品	87,000		93,000	87,000			93,000	
備品	200,000						200,000	
買掛金		140,000						140,000
借入金		100,000						100,000
貸倒引当金		2,000	2,000	4,000				4,000
備品減価償却累計額		72,000		18,000				90,000
資本金		300,000						300,000
繰越利益剰余金		50,000						73,800
売上		930,000				930,000		
受取手数料		62,000				62,000		
仕入	710,000		87,000	93,000	722,000			
給料	120,000				120,000			
保険料	24,000			6,000	18,000			
支払家賃	80,000			20,000	60,000			
支払利息	12,000				12,000			
	1,656,000	1,656,000						
貸倒引当金繰入			4,000	2,000	4,000			
減価償却費			18,000		18,000			
前払保険料			6,000				6,000	
未払家賃			20,000		20,000			
当期純利益					18,000			18,000
			226,000	226,000	992,000	992,000	722,000	722,000

-5

通信花子 兼

ご質問をいただきありがとうございます。

ご質問の意味ですが、決算整理仕訳で売上原価の算定を行う場合、「仕入勘定」で集計する方法と「売上原価勘定」で集計する方法の2通りあります（テキスト1の141頁～146頁）。

今回は、前者の「仕入勘定」で集計する方法により、精算表を作成する問題ですので、決算整理仕訳は、

（借）仕入 87,000 （貸）繰越商品 87,000

（借）繰越商品 93,000 （貸）仕入 93,000

という仕訳を精算表の「仕入」の行に記入することになります。

ただし、第8問の損益計算書では、「売上原価」と表記しますので注意してください。

加藤大吾

107-XXXX

(住所) 東京都港区青山

△-0-0

(氏名) 学園太郎様

受講生番号 24200XXX

日商簿記検定講座 2 級コース

第4回 添削問題

添削指導講師名

矢島 正

受付日 20xx年0月0日

返送日 20xx年0月0日

採点欄

100

P1~P6まで揃っているかご確認下さい。

〔質問欄〕

はいお返事

日々の学習成果を登壇おね

引き続き、一歩ずつ学習進めて

ください。

日商簿記検定講座2級コース 第4回添削問題

※第4回添削問題は、記帳の手引（工業簿記）14ページを参照してください。

第1問

次の取引の仕訳を示しなさい。ただし、仕訳に用いる勘定科目は、次の中から選ぶこと。

現金	当座預金	普通預金	受取手形	売掛金
不渡手形	未収入金	建物	建設仮勘定	減価償却累計額
支払手形	電子記録債務	買掛金	修繕引当金	資本金
資本準備金	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	有価証券売却益
仕入	株式交付費	固定資産売却損	損益	為替差損益

- 石川商店は、福井商店に対する買掛金 ¥850,000 を支払うために、取引銀行を通して電子債権記録機関に債務の発生記録を行った。
- 取締役会の決議により、株式 1,000 株を発行し、払込金額を当座預金に預け入れた。1株の払込額は ¥70,000 で、資本金の計上額は会社法規定の最低額とする。なお、株式の発行費用 ¥900,000 は、現金で支払った。
- さきに割り引いた手形について、支払人の支払拒絶により遡求を受け、手形額面 ¥3,000,000 及び法定利息その他 ¥200,000 と合わせて小切手を振り出して支払った。
- 当期純損失 ¥20,000,000 を計上した。
- さきに輸入した際に発生した買掛金 1,000 ドル（仕入時の為替相場 1 ドル = ¥120）を本日当座預金より決済した。本日の為替相場は 1 ドル = ¥128 である。

<解答欄>

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	買掛金	850,000	電子記録債務	850,000
2	当座預金 株式交付費	70,000,000 900,000	資本金 資本準備金 現金	35,000,000 35,000,000 900,000
3	不渡手形	3,200,000	当座預金	3,200,000
4	繰越利益剰余金	20,000,000	損益	20,000,000
5	買掛金 為替差損益	120,000 8,000	当座預金	128,000